

万博の滋賀県ブース(仮称)出展基本計画(骨子案)について

1 計画(骨子案)について

- ・ 2025年大阪・関西万博において、関西広域連合として関西パビリオンを設置し、その一部に滋賀県ブース(仮称)を出展する。
- ・ 今般、有識者による懇話会や庁内への意見照会を経て、計画(骨子案)を作成した。
- ・ 今後、計画の最終案について詰め作業を進め、3月上旬の議会常任委員会で報告させていただく予定。

2 計画(骨子案)のポイント

- ・ 仮テーマは“Mother Lake ～びわ湖とともに脈々と～”
- ・ 琵琶湖とともにある人々のいとなみそのものが、持続可能な暮らしづくりとしてSDGsの理念を表現
- ・ 県民、事業者、県内市町との共創による全員参加の万博
- ・ 性別、文化、言語の違いや、障害の有無等に関わらず誰もが楽しめ、特に子どもたちがワクワクするような展示体験を計画

3 計画策定までのスケジュール

12月15日	議会常任委員会(計画の骨子案を報告)
1月下旬	第3回懇話会(計画案について意見聴取)
3月上旬	議会常任委員会(計画案を報告)



いっしょに、いこな！
大阪・関西万博